

## 鳥栖市教育委員会 議事要旨

### 1 会 議 名

教育委員会 5 月定例会

### 2 開 催 日 時

令和 2 年 5 月 13 日（水）9 時 00 分開会 9 時 59 分閉会

### 3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 1 委員会室

### 4 会 議 の 公 開

公開

### 5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、戸田委員、副田委員

### 6 出席事務局職員

白水教育次長、青木教育総務課長、中島学校教育課長、松隈生涯学習課長兼図書館長、古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、日吉学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事、竹下生涯学習課参事、立石学校教育課長補佐兼学校教育係長、原学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長、八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長、眞子教育総務課総務係長、久山生涯学習課文化財係長、中溝生涯学習課図書係長

### 7 傍 聴

0 人

### 8 経 過 報 告

4 月定例会以降の経過報告

### 9 議 事 録 承 認

4 月定例会の議事録承認 【承認】

### 10 議事及び審議結果

議案第 12 号 令和元年度鳥栖市育英資金貸付基金の運用状況について 【承認】

議案第 13 号 議会の議決を経るべき議案の原案について 【承認】  
(令和 2 年度鳥栖市一般会計 教育委員会所管補正予算)

議案第 14 号 議会の議決を経るべき議案の原案について 【承認】  
(鳥栖市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する  
基準を定める条例の一部改正について)

議案第 15 号 鳥栖市小、中学校の教育職員の健康及び福祉の確保を図る  
ための措置に関する規則の制定について 【承認】

議案第 16 号 鳥栖市いじめ問題対策委員会委員の任命について 【承認】

臨時代理報告第 4 号 就学指導委員会委員の委嘱について 【承認】

### 11 協議報告事項

(1) 学校運営協議会の実績報告について

(2) 学校評議員会の実績報告について

### 12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

### 13 次回会議予定

教育委員会 6 月定例会 令和 2 年 6 月 10 日（水）8 時 30 分から

## ○天野教育長

それでは皆さんおはようございます。立夏も過ぎまして風薫る爽やかな5月ということでございますけれども、なかなか出口の見えないコロナ禍の中で、委員の皆さん方にもいろいろと御心配をかけていることと思っております。連絡しましたように、県の方針を受けまして子供たちの心身の面であるとか、学習の保障など総合的に判断していよいよ明日から待ちに待った学校再開という形になりました。連休中の6日に校長先生方12名集まっていたいただいて、再度子供たちの感染予防について細かなところの確認をとって、明日を迎えるというところでございます。今週も分散登校の第3クールを行っております、校長先生方の話を聞くと分散登校は非常によかったということです。3回の分散登校を行って、いよいよ明日から正式なスタートということになりますけれども、NHKでも取り上げられており、新聞にも取り上げられて非常によかったというふうに思っています。

一番危惧するのはこれから先のことであって、学校関係者であるとか子供たちの中に感染者が出た場合は臨時休業を取るとか、そういう対応をしなくちゃいけないということで、そのことを考えると非常に厳しい面もあるんですけれども、出ないようにということで毎日祈るような気持ちでいる状況でございます。

こういった中にはありますけれども、昨日から校長先生方の期首面談をスタートしまして、それぞれの学校運営のあり方であるとか、アフターコロナの対応であるとか、そういったことについて話を聞いて指導も行ったところです。今日はこういう時期ということで総合教育会議の延長を受けて定時のスタートということになりましたけれども、よろしくお願ひしたいというふうに思っています。

それでは、ただいまより5月定例教育委員会を始めます。まず経過報告をお願いします。はい、青木課長。

## ○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

## ○天野教育長

はい、ありがとうございます。寄附、行事、臨時休業の経過の流れ、分散登校等について説明をいただきましたけれども、委員の皆様から何か御質問や御意見がありましたらお願いします。いいでしょうか。今日の新聞に佐賀市の方が8月1日から8月23日を長期休業にするということで、昨日臨時の教育委員会を開いて決定したということで載っております。鳥栖市についても8月7日までを1学期とするということも含めて、授業時数の確保についてちょっと説明お願ひしたいと思います。はい、古賀参事。

## ○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

失礼します。先ほど教育長の方から話がありましたように、鳥栖市としましては8月7日までを1学期とするということで、もうこれは決定しております。現在3月3日から5月14日まで、この期間を臨時休業としております。昨年度の未履修につきましては各学校それぞれ算出しまして、終わっている学校もあれば少々残っている学校もございました。それから4月から5月14日までの授業時数、これは各学校学校行事の組み方等によって教科等の授業時数についてはばらつきがございますが、おおよそ100時間前後の授業時数が現在実施できていない状況ということで把握しているところでございます。これをいかに解消していくかということで、先ほど言いました8月7日まで1学期を延長することによって、おおよそ60時間程度の授業時数を確保することができます。それとは別に、年間におきましては余剰時間といいまして、各学校年間どれぐらいの授業が実際にできるのかというところから

国が定める授業時数を引いた時間、これが余剰時間というふうになりますけれども、これが年度当初の算出ではございますが、おおよそ 80 から 90 時間あります。そのうち 40 時間程度を使うことで、この 100 時間を解消していこうというところで現在試算しているところでございます。

これがもし今後も臨時休業や天候による臨時休校とか、そういうことがありましたらこの時間では足りなくなる場合もございますので、そこにつきましてはまた別途長期休業等の短縮によって対応するのか、別の方法を考えるのか、今後また随時検討していきたいというふうに考えているところです。以上です。

#### ○天野教育長

というところで、第 2 波、第 3 波とか含めて今のところまだどうなるか見えないところもありますけれども、その辺について委員の皆さん何かいいでしょうか。はい、吉原委員。

#### ○吉原教育委員

はい。学校行事の時間がある程度犠牲になってくるということで、主立った学校行事がどんなことがあるのかちょっと教えていただいていた方がいいですか。

#### ○天野教育長

はい、古賀参事。

#### ○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

学校の組み方によってそれぞれありますけれども、例えば小学校においては春の歓迎遠足や歓迎集会がございました。それから中学校におきましては春の体育大会、こういったものは中止にはしないんですけど秋に延ばすというところでございます。あと家庭訪問、こちらにつきましても各学校、家庭の中に入らずに玄関口で終わらせるとか、その期間を設けないとかいうところで対応をしていただいているところです。以上です。

#### ○天野教育長

吉原委員さんいいでしょうか。ほかに。はい、古澤委員。

#### ○古澤教育委員

授業時間数の確保の関係で、8月7日をまでを1学期とするということとはよく分かりますけれども、その発想の中でどうしても8月は暑くなるので、夏休みを延ばすのも考えながら例えば土曜日とかの活用の話とかは出てこなかったんでしょうか。

#### ○天野教育長

はい、古賀参事。

#### ○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

はい。土曜日開校の話も検討しました。検討をしていく中で週 40 時間労働、こちらとの兼ね合い、振替えをどこに置くのか、夏休みのまとめ取りが可能なのかどうか、こういったところまで含めまして土曜開校は最終手段ということになってくるかと思えます。それが全く消えたとは考えておりません。以上です。

#### ○天野教育長

古澤委員さんいいですかね。ご存知のように土曜学習ということを鳥栖市はやっていない、佐賀市とかはやってまして基山も学期一くらいやっている状況の中で、鳥栖市としては土曜学習については今言いましたように、最終的にもうどうすることもできない場合は土曜日にせざるを得ないということですがけれども、基本的に土曜日は社会体育、それからいろんな体験学習等やっていますから、そういうことを考えると最終的な対応というふうに考えておりますので、御理解いただきたいというふうに思っています。はい、それでは次にいきます。

次に議事録承認についてはお手元にありますように別冊でまとめていただいておりますので、何かありましたら事務局の方をお願いしたいと思います。いいでしょうか。それでは、議案に入ります。

議案第 12 号令和元年度鳥栖市育英資金貸付基金の運用状況についてお願いします。  
はい、青木課長。

**○青木教育総務課長**

(資料に基づき説明)

**○天野教育長**

はい、ありがとうございました。毎年この時期に運用状況について報告をしてもらっておりますけど、何か御質問・御意見等ありましたらお願いします。いいでしょうか。今からコロナ禍の中で貧困家庭等含めてですね、厳しい状況が増えてくるんじゃないかなというときに、鳥栖市が行っております育英資金貸付基金ということは非常に重要な価値のある取り組みになるだろうというふうに思っています。今話を聞きましたら 15 名で運用しているということになりますけれども、今後途中で入るとか、来年度またさらに増加の傾向があるのかなということではっきりやっていきたいというふうに思っていますので、よろしくお願ひしたいと思います。それでは運用状況について御承認いただくということではよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。次に行きます。

議案第 13 号議会の議決を経るべき議案の原案について、令和 2 年度鳥栖市一般会計教育委員会所管補正予算についてお願いいたします。はい、青木課長。

**○青木教育総務課長**

(資料に基づき説明)

**○天野教育長**

はい、ありがとうございました。子ども・子育て支援整備費補助金ということで、令和 3 年度に当たり新設するというのを含めての補助金ということになるんですけども、何か御意見・御質問ありましたらお願いいたします。いいでしょうか。ということで御承認いただくということでありがとうございます。それでは次に行きます。

議案第 14 号議会の議決を経るべき議案の原案について、鳥栖市放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてお願いします。  
はい、松隈課長。

**○松隈生涯学習課長兼図書館長**

(資料に基づき説明)

**○天野教育長**

はい、ありがとうございました。それではこの条例の概要について説明をしていただきましたけど、何か御質問・御意見等ありましたらお願いいたします。はい、古澤委員。

**○古澤教育委員**

中核市の要件が 20 万人以上ということで、以前は 30 万人だったと思ってるんですけど。

**○松隈生涯学習課長兼図書館長**

今は 20 万人以上です。

**○古澤教育委員**

分かりました。

**○天野教育長**

はい、戸田委員。

**○戸田教育委員**

すいません、これ中核市で得られたものも資格対象とするということなんですけれども、これの意味するところってどういうことなんでしょうか。その背景だとか、意味するところを少し補足していただけないでしょうか。

**○天野教育長**

はい、松隈課長。

**○松隈生涯学習課長兼図書館長**

はい。一昨年までは都道府県が主催する研修を受講された支援員さんが資格を持った指導員として任命されていたものが、去年は政令指定都市も加わりまして、今年度からはさらに中核都市が主催する資格研修講座を受講された方も資格を取ることができるといった仕組みになったわけです。ただ、今のところ福岡市や北九州市で研修講座が実施されていることは聞いておりません。以上でございます。

**○天野教育長**

はい、古澤委員。

**○古澤教育委員**

多分そういうことかなと思ってたんですけど、鳥栖市で支援員さんを採用するときの要件、例えば教職員だとか保育士とか、そこら辺との兼ね合いはどうでしょうか。それと、こういったところで研修を受けた方も可ということになってくると、どんなふうに整理したらいいのかなと思うのと、なかなか人材が足りないという現状があるかなと思います。それとの絡みがどういうふうになるのか、こういったことで幾らかでも支援員さんの集まりやすい体制になっていけばありがたいことかなと思うんですけど。

**○天野教育長**

はい、松隈課長。

**○松隈生涯学習課長兼図書館長**

実際私たちの募集要項の中ではそういった資格のある方は大歓迎なんですけれども、ほとんどいらっしゃいません。ですので、ある程度経験を積むと、2,000時間勤務していただきますとみなしという形になりまして、いわゆる指導員として任命できるということになります。ただ、その方々には先ほど言いました資格研修を受けた上で正式な指導員として任命できるという形になっております。先ほど言いましたように、実際政令指定都市、中核都市もできるようになったんですけど、そういった動きが今のところないということなので、現段階ではまだなかなか先に進まないような状況でございます。以上です。

**○天野教育長**

はい、古澤委員。

**○古澤教育委員**

資格がある方とない方との扱いの違いというか、資格を持ってない方については支援員補助みたいな形の位置付けになってるのかなと思ってんですけど、その方たちの待遇面の違いはどんなか出てきてるんですか。

**○天野教育長**

はい、松隈課長。

**○松隈生涯学習課長兼図書館長**

支援員につきましては、各2名以上配置をしなければいけないような形になって

います。そのうち1名は必ず資格を持った方じゃないと、放課後児童クラブを運営することができないという形になっております。待遇面の差というのは、主に給与面でございます。以上です。

#### ○天野教育長

給与面というのは具体的には、はい、八尋係長。

#### ○八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長

はい。給与面について研修を受けられた方は支援員、研修を受けてない方は補助員というふうになりますけれども、現在鳥栖市のなかよし会の方では、支援員の資格をお持ちの方は給与面でいくと鳥栖市の保育士の資格を有する金額相当と同額で対応をしているところでございます。補助員に対しては一般事務職員の金額ということで、そこで給与の差をつけているところでございます。

#### ○天野教育長

はい、ありがとうございました。古澤委員さんいいですかね。はい、副田委員。

#### ○副田教育委員

はい。認定資格研修を行う場合に、指定都市や中核市が行うときに、どこで行うにしても共通の研修内容であったり、それから受講時間というのが決められたものがあるのでしょうか。

#### ○天野教育長

はい、八尋係長。

#### ○八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長

はい。カリキュラム的には24時間、その中でいろんな法律や保育に関すること、子供の発達に関することなど、教諭免許や保育士免許を取るときのカリキュラム内容を基にして国の方が指定しておりますので、それに基づいて研修を行うようになっております。

#### ○天野教育長

副田委員さんいいですか。はい、それでは議案第14号鳥栖市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について御承認いただくということでいいのでしょうか。はい、ありがとうございます。次にいきます。

議案第15号鳥栖市小、中学校の教育職員の健康及び福祉の確保を図るための措置に関する規則の制定についてお願いします。はい、中島課長。

#### ○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

#### ○天野教育長

はい、ありがとうございました。規則という形で下ろしたということになるんですけども、内容については2月の定例会で御承認いただいておりますけれども、何か御質問・御意見等ありましたらお願いいたします。はい、古澤委員。

#### ○古澤教育委員

はい。先生方の健康管理という観点から、これは市の職員もですけど80時間というのは随分前から設定されてたかなと思ってます。一定の割合、3か月続いたら健康診断、一月でも80時間を超えたらその方も対象とかいうことがあったと思ってるんですけど、今でもそういう体制は同じなんでしょうか。

#### ○天野教育長

はい、中島課長。

#### ○中島学校教育課長

対応につきましては、時間外勤務時間が1か月100時間以上になったら産業医に

よる面接指導を実施することとしております。もしくは2か月から6か月間の月平均時間が80時間を超えた場合についても、産業医による面接指導を実施するようにしております。

### ○天野教育長

古澤委員さんいいですかね。はい、どうぞ。

### ○古澤教育委員

100時間を超えた場合ということからすると、今の先生方の働き方改革とは若干合わないような気がしますけど、100時間というと通常の業務をした上ですから、相当な時間になりますよね。例えば実際に100時間しましたという先生が市内で5名いらっしゃいました。産業医の面接をして異常ありませんでしたとか、そういった実態把握とか今後していくってことになるんですかね。今でもされてる部分あるんでしょうか。コロナの関係で、学校教育課もそうですけど先生方とってもお忙しいんじゃないかなという懸念からお尋ねをしております。

### ○天野教育長

はい、中島課長。

### ○中島学校教育課長

コロナ禍の影響につきましては、今後様子を見ていく必要があると思います。ただ先ほど言われましたように、例えば1か月当たり80時間を超える先生方に対しては、その情報というのをきちんと学校長の方から伝えるということをやっております。100時間を超えた先生、もしくは6か月間の平均が80時間を超えた先生については産業医の面接指導という形を行うわけですが、これまでも実際に何人かの先生方は面接指導を受けたりされてますし、また情報提供する中で校長の方から指導助言をしていきますが、結構ですと言われる先生も実際にいらっしゃって、面接指導まではいってないという先生もいるという現状でございます。

### ○天野教育長

古澤委員さんいいですか。実際各学校から報告をきちんと受けておまして、100時間とか80時間以上が何名であるとかはうちの方でも確実に統計を見て把握をし、指導している状況です。それでもやはり令和元年度の平均は小学校で36.06時間、中学校はコロナ禍の中で忙しいのはあったんですけど3月がぐっと減って平均48.43時間ということで、平均は42時間ぐらいだったんですね。中学校がやっぱり部活関係でどうしても増えている状況で、例えば鳥栖中は昨日期首面談をしたんですけどけれども、4つの中学校の中で一番実数が多くて平均52時間ぐらいなんですよ。3月があって52時間です。昨日有馬校長といろいろ話をする中で、ご自身も三田川中の校長をされてこちらお見えになったんですけど、何が原因かということややっぱり部活なんですね。ということで昨日ちょっと話したのは、月曜日が定時退勤日だから確実に守らせたいということです。体育館をいろんなクラブが使っていく状況で、月曜日は一切中止というわけにはいかないのが難しい面もあるんですけど守らせたいということで、最終的には職員の意識の問題だということです。いろいろやりますよね。例えば今度うちも留守番電話対応ということで夏休みに電話がかかっても対応しないとかいろんなことをやるんですけども、各学校でどうしても遅くまで残られる先生がおられて仕事にやっぱり個人差がある。非常に早く終わる先生もいれば、時間がかかる先生もおられるということもあるんですけども、最終的にはそれぞれの職員の考え方、意識の問題であろうということで、その辺のところはしっかりやっていきたいということです。規則という形であげていまして罰則規程とかはないんですけど、これを守ってもらうしかないということを含めて、しっかりやって

いきたいというふうに思っています。はい、古澤委員どうぞ。

### ○古澤教育委員

学校教育課をはじめ、各学校長の方も実態把握と労働強化にならないような視点で取り組んでおられることは、今の教育長の説明からもよく理解しました。こういう100時間超えるような異常なほどの時間外というのは何が心配かというのと、内部疾患とかいうことよりもメンタルをやられることのほうが心配で、一度発症したらなかなか難しく長引くので、そちらも皆さん方よく気をつけて、学校長なんかも気配りはされてると思うんですけど、より一層そこら辺は気をつけて見ていただけたらという要望でございます。これは回答ありません。

### ○天野教育長

はい、ありがとうございました。ほかに委員の皆様方がいいでしょうか。ということで、議案第15号は御承認いただくということでよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。では次にいきます。

議案第16号鳥栖市いじめ問題対策委員会委員の任命についてお願いします。はい、中島課長。

### ○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

### ○天野教育長

人事絡みということで新しく任命するということになりますが、皆さんいいでしょうか。御承認いただくということで、ありがとうございます。それでは次にいきます。

臨時代理報告第4号鳥栖市就学指導委員会委員の委嘱についてお願いします。はい、中島課長。

### ○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

### ○天野教育長

はい。就学指導委員の委嘱ということで新しく1人入りまして、こういったメンバーでやっていくこととなりますが、委員の皆様から御質問・御意見等ありましたらお願いいたします。いいでしょうか。就学指導委員会とは別なんです、就学指導について今回コロナ禍という流れで中止や延期等入っているような状況の中で、少しその辺の説明をお願いしたいというふうに思います。はい、中島課長。

### ○中島学校教育課長

この就学指導委員会とは別にはなりますが、児童生徒の適正な就学に向けまして年に3回、市におきまして就学相談会を実施しているところでございます。本来は1回目ということで実施をする予定にしておりましたが、このコロナ禍の影響の中で少しあとの方に実施を動かしている状況でございます。ただ、回数につきましては例年3回実施しておりますので、その3回はやはり確保していきたいというように考えているところです。現在、約90名を超える人数のお子さんの申し込みがっておりますので、それはぜひ実現していかなくてはいけないことでもあるし、親御さんたちの不安な気持ちとかの解消も早期にやっていきたいと思っておりますので、実施については確実にしていきたいと思っております。以上です。

### ○天野教育長

はい、ありがとうございました。それでは臨時代理報告第4号鳥栖市就学指導委員会委員の委嘱については御承認いただくということでいいでしょうか。はい、ありがとうございます。

それでは4協議報告事項に入ります。まず学校運営協議会の実績報告についてお願いします。はい、古賀参事。

**○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事**

(資料に基づき説明)

**○天野教育長**

詳しい報告をしていただきましてありがとうございました。それでは、御質問とか御意見ありましたらお願いします。はい、吉原委員。

**○吉原教育委員**

はい。学校運営協議会の実績報告ということで、かなり成果があがっているということで報告ありがとうございました。問題点も幾つか話があったのかなと思いますので、もし何か出てきた問題点があればちょっと教えてほしいと思います。

**○天野教育長**

はい、古賀参事。

**○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事**

問題点・課題点につきましては、これまでも運営協議会委員の数について挙がってきておりました。これにつきましては、今年度まず学校運営協議会の委員としまして人数は変わらないんですが、地域活動とを結ぶコーディネーター、これを1名つけることができました。これは生涯学習課の方と連携を図りながら1名つけることができたんですけれども、この学校運営協議会があるときにはこれまで8名だったのが9名によって今後協議をしていくということになります。必要に応じてそのコーディネーターによって地域と結んでいただくというところが、昨年度の課題で今年度それに対する対応というところになってくるかと思います。

それからもう一つ、正直に言いますと予算というところがございます。この予算につきましては、これまでも開かれた学校づくりであったりとかの予算を活用しながら取り組んでいただいているところですが、それについてそこを使ってよいかどうかというところも少々危惧されたところもあったようですので、使うことができますというところではっきり話をしているところでございます。予算については今後も取り組んでいかなければならない内容というところがありますので、活動に際して今年度何にどのくらい必要であったのか積算をしてほしいということについて伝えているところでございます。以上です。

**○天野教育長**

吉原委員さんいいでしょうか。はい。

**○吉原教育委員**

今回特に見守り隊の発足ということで140名以上の登録ということで、かなり多くの方に協力いただけるということで、予算の面はいろいろ厳しいでしょうけれども、何とかプラスしてつけてあげられればと思います。よろしくをお願いします。

**○天野教育長**

ありがとうございました。ほかにいいでしょうか。2年間基里小中で実施していただいて、その成果と課題を踏まえて今年から鳥栖中校区の3校で実施するというようなことになっておりますけれども、このようにコロナ禍の中で学校運営協議会委員のメンバーは全部揃ってきましたけれども、どこでスタートするかということではなかなかそこが足踏みをしている状況であります。昨日は鳥栖中校区の3人の校長先生方とこのコミュニティについて話をしたんですけど、確実にやっていきたいという思いも強く非常に期待をしているところです。成果はあがっていてコミュニティがあつてんだということで一生懸命伝えていますが、地域の認知度という

のはいま一つじゃないかなというふうに思っています。それからもう一つはやっぱり職員が、そもそもそのガバメントのともあるんですけども、職員の働き方改革に向けてこれで非常に貢献していただくんだよということでやるんですけども、そういった職員の意識化がなかなか難しいです。何のためにやってるんだろうかっていうような、極端な話をすると地域に出ていくというとかえって仕事が増えるんじゃないかなという思いもあるようです。だからコミュニティは双方向でやっていくんだよっていうところを再度しっかり捉えて、地域のために自分たちが何ができるのか、地域にこれだけしてもらったからというところを含めながらやっていくべきじゃないかなというふうに思ってます。基里小中を見てるとそこそこで本当によく頑張ったんじゃないかなというふうに思ってます。というところでいいでしょうか。

次に学校評議員会の実績報告についてお願いいたします。はい、中島課長。

#### ○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

#### ○天野教育長

はい、ありがとうございました。学校評議員会の実績報告を詳しく各学校別に出していただいておりますが、何か御質問等ありましたらお願いします。はい、それでは実績報告ということでお願いしておきたいというふうに思います。

それでは、今後の予定についてお願いします。はい、青木課長。

#### ○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

#### ○天野教育長

はい。ということで、コロナ禍の流れの中でどうなるか分からない部分もあるんですけども、よろしくお願ひしたいと思ひます。それではこれもちまして、教育委員会の5月定例会を終わります。皆様どうもありがとうございました。